



## ◆ 巻頭言 ◆

### ご挨拶

会長 岡本 昇

本年度も各方面のご支援と会員の皆様のご活動のお蔭で多大な成果をあげて終えることが出来ました。心からお礼申し上げます。

会員数も80名近くに増え設立以来最多となりました。研修も法隆寺長老高田良信師や教育委員会荒木浩司氏のご講演、高野山学習ツアーに加え、各班別活動や奈良倶楽部等色々なグループ活動も実りあるものでした。クリスマス交歓会も楽しい思い出です。

町内両中学校生徒の案内体験指導も大きい評価を受けています。

本年度は二つの全国大会があり、全国の多くの方々に本会の活動を知っていただくことが出来ました。ホームページも益々充実し、大きいPR効果をあげています。

これからも心のこもった、感動を与えるおもてなしを続けていきたいと思ひます。

会員の皆様のご健勝を祈り、これからの斑鳩アイセス SGG の益々の発展を目指して頑張りたいと決意を新たにしたいと思ひます。



斑鳩町の中学校生徒による英語ガイド体験学習(法隆寺にて)

## 平成21(2009)年度の アイセスの活動

### ◆平成21年度 主な活動内容報告

(活動期間 : 平成21年4月1日～平成22年3月31日)

- 4月26日 斑鳩アイセスSGG 平成21年定例総会  
4月20日 斑鳩南中、案内体験指導打ち合わせ(岡本、小川、井村)  
5月24日 定例会: アイセスホームページの開き方講習(小川)  
5月14日 奈良県ボランティア連絡協議会 於: 橿原市(岡本)  
6月6日 斑鳩町観光産業課より依頼—斑鳩の里パンフレットの中国語訳協力(穆、小川)  
～16日  
6月28日 定例会: ビデオ鑑賞「五重の塔はなぜ倒れないか」  
A班 15分間スピーチ「補陀落、西面6号壁の菩薩像」(益田)  
6月15日 高野山バスツアー下見(役員一同)  
7月26日 定例会: 講話:「日本とニュージーランドの教育、生活習慣のちがいについて」  
講師・Dean Lawrence Gutberlet  
B班 15分間スピーチ「推古天皇と刀自古郎女他  
について」(東)  
7月8日 奈良県ボランティア連絡協議会 於: 橿原市(岡本)  
8月27日 奈良県歴史街道リレーウォーク実行委員会  
於: 橿原市(岡本)  
9月20日 定例会: 講演会「法隆寺の子院について」  
講師・法隆寺長老・高田良信師  
9月28日 斑鳩南中学「法隆寺体験学習・事前学習」協力  
10月28日 高野山バスツアー・現地学習  
10月5日 奈良県ボランティア連絡協議会 於: 橿原市(岡本)  
10月19日 奈良県歴史街道リレーウォーク実行委員会  
於: 天理市(岡本)  
11月5日 斑鳩中学校「法隆寺体験学習・事前学習協力」  
11月29日 定例会: C班 15分間スピーチ「ガイドのためのミニ知識テスト」  
11月6日 地域紹介・観光ボランティアガイド全国大会 スタッフ業務説明会 於: 奈良市(岡本、小川)  
11月7、8日 第10回全国善意通訳の集い 於: 福岡市(岡本)  
11月19、20日 地域紹介・観光ボランティアガイド全国大会 in 奈良(岡本、小川)  
第5分科会「外国人への対応とおもてなし」で進行役と書記  
12月8日 歴史街道リレーウォーク実行委員会(小川)  
12月3日 日本政府観光局 於: 東京都(岡本)  
12月13日 クリスマス会 於: iセンター(ゲスト: ソプラノ小西陽子)  
12月25日 奈良県ボランティア連絡協議会 於: 橿原市(岡本)  
1月24日 定例会: ビデオ鑑賞「法隆寺の秘宝 第一巻: 世界最古の伽藍」  
D班 15分間スピーチ「法隆寺元禄出開帳について」(北原)  
「古代の数あれこれ」(中島)  
1月27日 奈良県ボランティア連絡協議会 於: 橿原市(岡本)  
2月9日 奈良県歴史街道リレーウォーク実行委員会 於: 大和郡山市(岡本)  
2月27日 第2回国際交流・協力団体ネットワーク会議(岡本)  
3月7日 定例会: 講演会「斑鳩町の文化財について—中宮寺  
を中心として」 講師・荒木浩司氏  
E班 15分間スピーチ  
3月6日 大阪・奈良歴史街道リレーウォーク完結記念講演会スタッフとして参加(岡本、小川)



高田良信師の講演



学習風景

**【ガイド実績】** 団体のガイドをした内容は以下の通りです。(ホームページからの抜粋—常時更新中)

**2009年度団体ガイド実績 (10名以上の予約ガイド)**

日時	団体名	人数(日本人含む)	ガイド人数
5月4日(月)	北海道大学留学生	25名	5名
5月22日(金)	イリノイ大学及び立命館大学の学生	22名	5名
6月14日(日)	兵庫県福崎町の国際交流団体	22名	5名
6月24日(火)	(財)ユネスコ・アジア文化センター	15名	5名
9月10日(木)	堺市アセアンウイーク招待のメンバー	20名	4名
9月12日(土)	王寺ロータリー交流台湾メンバー	28名	6名
10月2日(金)	大垣市国際交流協会	17名	5名
10月2日(金)	国立民族学博物館	17名	3名
10月3日(土)	大阪府留学生里親の会	41名	8名
10月5日(月)	FIC From USA	11名	3名
10月5日(月)	iセンターで当日受付(スイスファミリー&日本のファミリー)	10名	1名
10月9日(金)	法隆寺駅カウンターで当日受付(From USA)	14名	2名
10月11日(日)	(財)国際民商事法センター	13名	3名
10月16日(金)	斑鳩南中学校現地案内学習(生徒数27名)	27名	10名
10月21日(水)	岸和田市某社依頼外国人ゲスト	13名	2名
11月14日(土)	(財)ならシルクロード博記念国際交流財団	32名	5名
11月15日(日)	某社依頼中国人研修生		CANCELED
11月21日(土)	ギリシャからの旅行者(当日電話にて予約依頼)	20名	2名
11月30日(月)	斑鳩中学校現地案内学習(生徒数30名、白鳳短期大学留学生10名)	40名	12名
10年1月17(月)	オーストラリア・パースからの高校生一行	15名	5名
10年3月13(土)	和歌山県橋本市公民館からの依頼(日本人のみ)	20名	4名
10年3月21(日)	兵庫県高砂市国際交流協会(市内在住外国籍の方々)	83名	13名

**2009年度活動実績(個人ガイドと団体ガイドの合計)**

(平成21年4月1日～平成22年3月25日、前年度は3月31日までの集計)

	案内件数	案内人数
2009年度	569	1,863
2008年度	401	1,478
2007年度	418	1,716



## 中学生による法隆寺英語 ガイド体験学習

私たち「斑鳩アイセス SGG」が本拠を置く斑鳩町には3つの小学校と2つの中学校があります。“町内の小・中学校の連携を推進するため「英会話部」ほか2つの部会を設けられました。英会話部では「生徒に英語で法隆寺を案内できる英会話力を身につけさせる」ことを最終目的として小学校4年生から一貫とした英会話教育を指導し、英語活動の集大成として、最終学年である中学3年生を対象として英語による法隆寺案内学習をスタートしました。(中学校側の資料による)”このため、平成18年度より中学校側の要請により「英語による法隆寺案内学習」の取り組みに協力することになり、本年度もまた両校において、教室における「事前学習」と実際に法隆寺を訪問して「現地案内学習」にアイセスメンバーが外部講師として参加しました。

### <実施日程>

	事前学習	アイセス参加者	現地案内学習	アイセス参加者
斑鳩南中学校	9月28日	10名	10月16日	10名
斑鳩中学校	11月5日	11名	11月30日	12名

### <事前学習>

事前学習では3年生全生徒を対象に各教室ごとに3～5人の小グループに別れ、各グループにアイセスメンバーが一人ずつ入り、「①簡単なコミュニケーションの練習 ②実際に法隆寺内をガイドしていることを想定した英語での説明」を練習する・・・ことを目的とした学習を行いました。



### <現地案内学習>



事前学習後、現地案内学習を希望する生徒が3、4人のグループに分かれ実際に法隆寺内を案内する。

時期的に外国人の観光客が少なかったため、外国人がいないときはアイセスメンバーを外国人と見立てて英語で案内実習をすることにした。11月30日の斑鳩中学校の時は白鳳女子短期大学の留学生が協力してくれ、聞き手になって良い体験になりました。両校とも数組の生徒たちが外国人観光客に遭遇し一生懸命英語で説明している姿が非常に印象的でした。

### <生徒の感想文>

事前学習と現地学習を終了後全生徒から感想文が寄せられました。ここに一部を抜粋し載せさせていただきます。生徒の皆さんありがとう。(全生徒の感想文はアイセスのホームページに掲載してあります。)

- ・ 英語で話すのは難しかったけど、すごく楽しく、新鮮に感じた。自分の英語力のなさと、聞こうと一生懸命耳を傾ける大切さを学んだ。
- ・ いろんなことをアイセスさんに教えてもらったし、英語の面白さや楽しさを感じさせてもらいました。今日の授業のおかげで、もっと英語が楽しくなりました。
- ・ 僕は英語がますます楽しくなると感じます。僕が体験したことは、絶対将来役立つと思います。この体験を通して良かったのは、グループの人全員が、やる気になってアイセスさんの話を聞けたことだと思います。アイセスさんと話をしていると、一回外国で暮らしてみても、外国の人と会話してみたいと思いました。
- ・ 普通に英語の勉強をするのよりもずっと楽しくて、聞き入ってしまった。アイセスさんとは英語で喋っているという気がして、喋っている自分が嬉しかった。英語で話せると、今まで勉強してよかったと感謝。
- ・ 外国の人と話せたことは、とても貴重な経験でした。私は元々英語に興味があったので、今回のこのたくさんの貴重な体験で、更に興味が高まりました。学習するうちに、英語を話すのが楽しくなってきた、外国の人と実際に話したときは、緊張したけどとても楽しかったです。私はこの体験をきっかけに、英語をもっと頑張ってみようと思いました。
- ・ とりあえず英語でできるだけ会話してみました。興味もわいた。自分の英語力の弱いところも分かり、法隆寺に興味を持って、とてもよい体験だった。

以上

## 会員のページ

(今年度の活動、思い出・・・)

### ★観光ボランティアガイド全国大会 In 奈良

今回は平城遷都 1300 年祭を控えての開催で参加者も史上最多の 1000 人を越えるボランティアガイドが全国から集まりました。7 つの分科会に分かれそれぞれのテーマで意見交換を行いました。アイセスからは第 5 分科会「外国人への対応とおもてなし」に参加し、当会の岡本会長が分科会の進行役、小川副会長が書記役で一役買いました。

### ★高野山バスツアー

10月28日、前日の雨も上がり絶好のお天気に恵まれ、バスで高野山に向かいました。まず、往路途中で丹生都比売神社(にうつひめじんじや)に立ち寄りしました。それから錦織なす紅葉ベストシーズンの、高野山「一の橋観光センター」に到着しました。多くの外国人(特にフランス人)が、リュック姿で旅行されているのが印象的でした。

昼食後、和歌山ボランティアガイドの方々とは合流して説明していただきました。発足後まだそんなに年数が経っていないようですが、丁寧に案内していただきました。



奥の院、金剛峰寺、壇上伽藍を見学し帰路に着きました。

法隆寺を訪れてくださる外国の方々を案内

できるよう、日々研鑽を深めたいと新たに思った一日でした。(古川淳子)

### ★ クリスマス会

アイセス2階の会場に着くとプログラムと共に、「サプライズ」と大きく書かれたクリスマスらしいデザイン一枚の案内チラシをいただきました。

一体どんなサプライズがあるのかと、特別なプレゼントを今か今かと待つわくわく感で一杯。

テーブルにはオードブルやお寿司が並び、くじで決まった席につくと、岡本会長の挨拶と乾杯でいよいよ始まりです。すると、早くも「サプライズ」な出し物が！衣装を着た若い女性が舞台の中央に立ち、部屋中を包み込むように "Amazing Grace" を歌い始めました。爽やかで、力強い歌声は心の腑に響き渡りました。実は、この方、小西さんのお嬢さんで、声楽を勉強されていて、



"White Christmas" "O Holy Night" と3曲歌っていただきました。

荘厳なクリスマス気分の後、プレゼント交換でフレンドリーな気分は盛り上がり、会食に移りました。同じテーブルに座った方の中には初めてお会いする方も多く、お知り合いになるいい機会になりました。おしゃべりと食事を十分楽しんだ頃に、ちょっと真剣に「パッ君英検」に全員でチャレンジして、まずは脳の運動をしました。そして、そろそろ体を動かしたくなる頃合いを計ったように、次は、体をのぼしたり、座ったりするゲームです。リーダーの動作につられないで、違う動きをして最後まで残った人にはラッキーな賞が待っていました。

あっという間に過ぎてしまった楽しく和やかなひと時でした。(井戸明美)

### 新加入会員からのメッセージ (ガイドの思い出・・・)

★2008年4月からアイセスの活動に参加させて頂いて、もう少しで2年になります。

始めは外国人と英語で話す自信がなくてIセンターのカウンターでパンフレットを渡したり、バスの時刻を案内したりの対応だけでした。でも半分以上は日本人でこのままでは実際のガイドをする機会が少ないと感じ、8月頃からは南大門の前で待つ方法に変えました。

しかし一人ではなかなか声をかけることが難しく、同じ頃に参加した北野さんと二人で一緒に行動する方法に変え(班長の益田氏に二人一緒にご指導頂きその後二人で行動を始めた)やっとガイドをスタートできたのが9月でした。実際にガイドをすると、緊張から説明の言葉を忘れ、英語の質問が理解できず散々で、今も毎回汗びっしょりの状況です、でも、先輩からそれが普通で100回位ガイドをしたらやっと少し落ち着いた感じになるよと、言ってもらったのでどうにか南大門で頑張れた1年でした。年末になんとか50組を越えたか・・・? 2010年中に100組へ。(池田 智昭)

★法隆寺の金堂に入ったのは、30年ぶりでした。斑鳩で生まれ育ち、しばらく離れていましたが、3年前に故郷に戻ってきました。ご縁があってアイセスに入れていただけて本当によかったです。法隆寺や聖徳太子のことを何も知らなかったことに気づかされました。この1年間で、いろいろな本を読み、講演を聞き、いくつかの行事に参加して、今更ながら、ものすごい歴史遺産の近くで自分は生まれたのだと、驚いています。日本というのがここから始まったと言ってもいいこの奈良で、その長い歴史を見てきた古い建物や仏像を間近に感じながら、

考えることが山のようにあるような気がしています。まずは、じっくりいろいろのものを見て回ろうと思っている、もうすぐアイセス2年生になる私です。(北原 文代)

★斑鳩観光協会や帝塚山大学のガイドセミナーに参加後、縁あって同期の高橋さんと一緒に ices の仲間入りを許されました。一年経ってやっとガイドの全体像や楽しみが分りかけてきたようです。それはまず、世界遺産という法隆寺の歴史的文化的意味深さや先輩諸氏のガイドに掛ける情熱や自主勉強会の意欲的探究心に感化されたこと、次に、聖徳太子の和の精神を通して日本の精神文化を伝えたいという思い、さらに、斑鳩という田園地域の落ち着きと人の優しさに心豊かな思いになれることに拠ると思います。ガイドは外人観光客より日本人の方に多くさせて頂きましたが、未だ未熟でガイドの度に教えられることが多々あります。しかし嬉しいことに、初めて出会う方方は皆マナーがよく熱心に耳を傾けて頂き、楽しい思いと成就感に酔いしれることが多いです。一度遠来のお客を秋晴れの古都奈良へご案内しましたが、とても愉しい一日でした。郷土愛を培いつつ温かい人の和に包まれてガイドに精進したいと思います。(岡野圭彦)

★私が ICES に参加させていただいてから、早くも4か月が経ちました。この4か月の間に、ICES の活動を通して多くの人と出会う機会に恵まれ、人からありがとうと言っただけの喜びをたくさんいただきました。ガイドを必要とくださる人との出会いはもちろん、ガイド同士の繋がりも ICES という活動の魅力の一つだと思います。法隆寺について何の知識もなかった私に、親身にガイドの研修をして下さった大先輩、また、たくさん資料を分けてくださるガイド仲間みなさん、そして、いつもガイドを助けてくださる、まわりの人の支えがあり、ガイドをするやりがいを得ることができたのだと思います。これからも、人との出会いの中にある、小さな発見や感動を大切に、楽しんでいただけるガイドを心掛けていきたいと思います。(田畑恵)

★東大寺など奈良の社寺のガイドは、出来上がって固まってしまったものの表面を“説明”している感じでしたが、法隆寺は謎多き寺で、大陸の政治・文化情勢と国内体制造りに仏教と共に対応して動いているビビッドな感覚がガイドそのものを彩っている感じでした。大仏さんの重みが、全てを包み込んでいる感覚とは違い、小高い丘から望む法隆寺には仏の紫煙の棚引きが見えるかのようであり、九面観音や夢違観音に代表される稚児のよう

な柔らかい躍動感、奈良とは全く異質の感じでした。法隆寺に神の匂いが少ないのも。又、法隆寺まで歩く大和平原の四季の移ろいは、コンクリート固めのサイトには見られない情緒です。外人さんには無理ですがね。(中島康孝)

★昨年7月よりアイセスの活動に参加させていただいています。この半年間アイセスのメンバーの方々との交流や寺院を新たな気持ちで見学させていただいて、改めて千数百年に渡る法隆寺の文化遺産の価値を認識する事ができたのではないかと実感しています。アイセスのメンバーの方々は多士多才で優秀な方々が多く見受けられ、共同活動による研鑽や交流も大いなる楽しみの一つです。法隆寺のキーワードは聖徳太子と仏教と思います。どちらも偉大なテーマであり、これからこのテーマに関する多くの事を学びながらこのボランティア活動に徐々に寄与できればと考えています。(井上秋男)

## 海外のお客様からの メッセージ

今年も法隆寺をガイドさせていただいた海外からのお客様からお礼のメッセージが寄せられております。一部をご紹介します。(ICES のホームページから抜粋)

### ★From Australia 2009.8.31

In July of this year you guided us through Horyuji temple as a volunteer guide. It was a very hot day and you spent several hours teaching us about the temple and Japan's history. My husband and I remember that day with great appreciation. We valued your knowledge, your kindness, and your generosity, when you spent so much time with us and answered so many questions. We are deeply grateful to you, you gave us a memory of Japan, that we will always treasure.

### ★From France 2009. 11.21

We have visited Horyuji with you last month during our honeymoon in Japan and we wanted to thank you for this wonderful time we had. We had safe journey back to France and now we came back to "normal life"... We really loved visiting Japan, we were amazed by the kindness of Japanese people. This is one of the reasons why we will come back in Japan someday... there are so much other places to go and so much things to discover! You will find photoes we have taken with you in Horyuji...



# 班別活動報告

従来の班分けを一旦シャッフルして本年度より新しい班分けをしました。ガイド知識学習を中心とした班もあれば、懇親活動を中心とした班などそれぞれ特徴のある班活動をしており、苦労の後がうかがわれました。ご苦勞様でした。(各班から詳細の報告もあったのですが、紙面の都合で詳細は一部割愛させていただきました。——編集者)

A 班	B 班	C 班	D 班	E 班
<p>“班活動”の具現化は何時ものことながら頭痛の種。とにかく、何をやるにも“楽しく”を合言葉のスタートでした。平城遷都 1300 年祭もキックオフされ、法隆寺への来客増加も予想されます。そんな奈良ファンの関心のレベルに合わせた、幅広い解説が出来るように、先ずは班鳩周辺の遺跡について現地研修を計画。4回シリーズで<b>矢田丘陵・平群の遺跡探訪(2回)・山之辺の道</b>。想定外のハプニングもありましたが、会を重ねるごとに参加者も増え楽しい活動が出来ました。 (益田隆市)</p>	<p>7月例会時に東さんの研修発表 推古天皇と刀自古郎女、二人の女性の意外なエピソードを話して頂き大変興味深く聞く事ができました。 <b>11/21</b> 課外研修として、四天王寺の“お大師さん”(毎月 21 日)の日で、この日はボランティアガイドもお願いできるということで出かけました。 <b>1/24</b> 山本さんの講義“日本の仏教について”発祥の地インドから日本で普及する迄の仏教の流れを、判りやすく聞くことが出来ました。 <b>3/24</b> 山内先生の案内で天理参考館見学。 (柗桂子)</p>	<p><b>6/25(木)</b> 王寺 屋台すしにて親睦会 <b>8/1(土)</b> 国立博物館「特別展 聖地寧波」の見学・釜めしの志津香にて食事、希望者で公開講座を聴講 <b>9/5(土)</b> 堺方面へ小旅行「堺市役所 21F 展望ロビー→妙国寺→水野鍛錬所→南宗寺」 <b>11/15(日)</b> 春日奥山「滝坂の道」ハイキング <b>1/30(土)</b> 映画鑑賞「Dr. パルナサスの鏡」・イルカフェモリタ(伊)にて食事 <b>2/28(日)</b> 大阪歴史博物館「仏像の衣制一実演で見る図像と表現の変遷」 (家郷純子)</p>	<p>メンバーが交代で下記の標題で、もっぱら机上学習をしました。学習と言うより、ディスカッションですね。そこに色々な紹介資料や、見解や、実体験の話などが湧き上がってきて、楽しい勉強会でした。これを通じて、メンバー相互の懇親が深まったことも大きな成果でした。 <b>06/23</b> 古建築について <b>07/28</b> 法隆寺の行事 <b>09/29</b> 法隆寺元祿出開帳 <b>10/27</b> 法隆寺は何故斑鳩の地に建てられたのか? <b>11/24</b> 初心者のための仏像入門 <b>03/23</b> 中井大和守について (中島康孝)</p>	<p>E 班は、5 月に瀬戸川さんによる昨年度作成の英語ガイドテキスト使用方法に始まりました。 <b>6 月、7 月、9 月</b>(8 月はお休み)は久富さん、加藤さんを中心に仏様、仏教三界について勉強しました。 <b>10 月</b>は興福寺の特別展。 <b>11 月</b>は佐保路三観音巡りと屋外現地学習を行いました。 <b>12 月、1 月</b>はお休み。 そして<b>最後</b>に後々英語ガイドの一部礎となるべく、学んできた仏様等について短い英文を作成し今年度の成果といたしました。(山崎律子)</p>

## 【平成 21(2009)年度の会員の異動】

\*平成 21(2009)年 4 月～平成 22(2010)年 3 月 25 日の異動を対象

\*敬称略、順不同

### ■入会者

中島 康孝(Yasutaka Nakajima)	服部 聆子(Kikuko Hattori)	寺西 佐知子(Sachiko Teranishi)
井上 秋男(Akio Inoue)	井戸 明美(Akemi Ido)	松本 美和子(Miwako Matsumoto)
田畑 恵(Megumi Tabata)	梅原 洋(Hiroshi Umehara)	榑崎 正司(Tadashi Narasaki)
梅田 一徳(Kazunori Umeda)	大江 真幸(Masaki Oe)	三橋 恵子(Keiko Mitsuhashi)
三浦 悟(Satoru Miura)	佐藤 武(Takeshi Sato)	小菅 和(Kosuge Yamato)
小川 住江(Sumie Ogawa)		

### ■退会者

武田 博之、	森本 梨絵、	中川 千代、	大門 由美、	奥野 綾子、	中西 康真、	穆文英
板東 剛子	藤縄 康子	一丸 正				

**アイセスのホームページを活用してみよう。下記は日本語のページの抜粋です。**

英語 ; <http://www4.kcn.ne.jp/~yoppe/>

日本語 ; <http://www4.kcn.ne.jp/~yoppe/japanese.html>

斑鳩アイセス SGG

## 英語によるボランティアガイド

私達は国際交流及び地域社会の文化の振興を目的として、  
英語による**法隆寺**のガイドを行うボランティアグループです。  
英語でガイドをご希望の方、外国人と一緒に法隆寺を訪れる方、  
是非私達にお声をおかけください。  
(中国語でのガイドも可能です。1週間前にご予約ください。)

**ガイドは無料**  
で行っております。

(法隆寺の拝観料は各自  
お支払ください。)

私達ガイドの分は不要です)

ガイドのご用命は左記の application  
form をクリックして申込書に記入  
して FAX 又は  
eメールでお申し込みください。

又、外国語によるボランティアガイド  
を募集しております。  
ご希望の方は右記に  
ご連絡ください。



連絡先 ; 斑鳩アイセス SGG  
[斑鳩町観光協会内\(法隆寺iセンター\)](#)  
奈良県生駒郡斑鳩町法隆寺1-8-25  
Tel ; (0745)74-6800 ,  
Fax ; (0745)75-9090,  
E-mail ; [ikaruga@kcn.ne.jp](mailto:ikaruga@kcn.ne.jp)

### 【編集後記】

昨年度から引き続き、今年度も多くの新入会員が参加され、この会報にも新入会員から多くの原稿が寄せられました。また予約ガイドに際しても新しい人たちが新戦力になり、アイセスとしても新しい息吹を感じます。楽しみです。(小西&小川)

発行責任者  
斑鳩アイセス SGG  
会長 岡本 昇

事務局  
法隆寺iセンター内  
TEL: 0745-74-6800  
FAX: 0745-75-9090



